

令和5年（ワ）第421号 国家賠償等請求事件

原告 [Redacted]

被告 国外3名

### 証拠説明書（1）

令和5年8月21日

福岡地方裁判所小倉支部第3民事部合議口係 御中

被告ファイザー株式会社訴訟代理人

弁護士 内海 健 司 [Redacted]

同 森 大 樹 [Redacted]

同 松 尾 博 憲 [Redacted]

同 羽 鳥 貴 広 [Redacted]

同 柿 野 真 一 [Redacted]

同 武 内 雅 秀 [Redacted]

同 反 町 仁 美 [Redacted]

同 本 田 陽 希 [Redacted]

本証拠説明書における略語は、別段断らない限り、答弁書の用例によるものとする。

証拠	標目 (原本・写しの別)	作成 年月日	作成者	立証趣旨
丙1	「Effectiveness of mRNA BNT162b2 COVID-19 vaccine up to 6 months in a large integrated health system in the USA: a retrospective cohort study」と題する論文	写し	令和3年 10月16日	Sara Y Tartof 博士 (Kaiser Permanente Southern California 研究評価部門所属) ほか トジナメランワクチンの接種を完了した(2回接種した)人には、接種完了後(2回目接種後)1か月以内は88%の感染予防効果があり、接種完了後(2回目接種後)5か月後においても47%の感染予防効果があったと報告する論文があること等。 なお、1407頁の赤枠は被告ファイザー代理人が付したものである。
丙2	「Impact and effectiveness of mRNA BNT162b2 vaccine against SARS-CoV-2 infections and COVID-19 cases, hospitalisations, and deaths following a nationwide vaccination	写し	令和3年 5月15日	Eric J Haas 医学博士(イスラエル保健省公衆衛生局所属) ほか トジナメランワクチンを2回接種した人には、90%以上の重症化予防効果があったと報告する論文があること等。 なお、1819頁の赤枠は被告ファイザー代理人が付したものである。

証拠	標 目 (原本 - 写しの別)	作 成 年月日	作成者	立 証 趣 旨
	campaign in Israel: an observational study using national surveillance data」 と題する論文			

以 上